

地震が来るのに 再稼働して いいの？ 伊方原発 必要なの？





福島の実現

現在も避難者は
約10万人にも

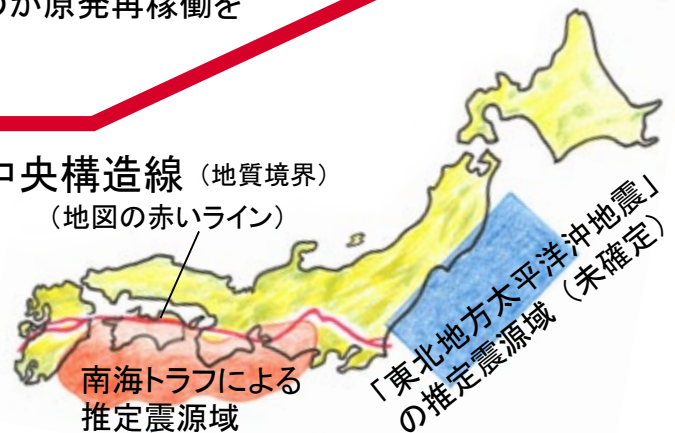
除染で積み上げられた
フレコンバッグ



一般公衆の被ばく限度量は、年間1ミリシーベルト。
20ミリシーベルト以下なら「安全」として賠償金を
打ち切り、帰還に追い込むのが原発再稼働を
進める政府の方針です。

四国電力は
伊方原発3号機を
今年の夏にも
再稼働しようと
準備中です。
知事と伊方町長、
八幡浜市長は
再稼働に同意
しましたが、
あなたは同意
しましたか？

中央構造線 (地質境界)
(地図の赤いライン)



福島原発からの放射能は偏西風
によって7～8割は太平洋側へ
流れた。伊方でも・・・



中央構造線断層帯、南海トラフ、いずれを震源とした場合にも、伊方町の一部などで震度最大クラスは熊本地震と同じ「震度7」が想定されている。

（愛媛県地震被害想定調査報告書 2013年3月第2編 地震動・液状化・土砂災害 p72,73 参照）

避難計画の現実とは？

逃げられる？半島の原発西側5000人、
30km圏に13万人



断水



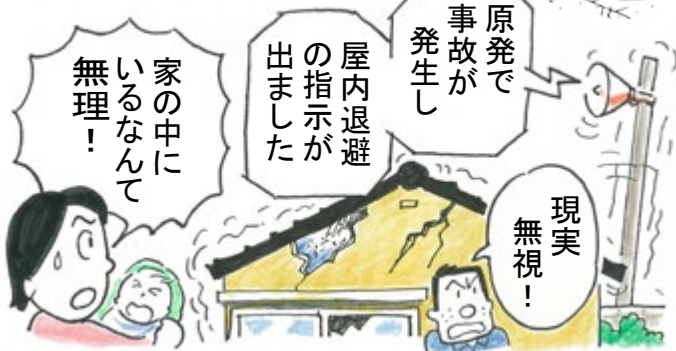
避難指示

屋内退避指示

停電

大渋滞

鉄塔が次々倒れ、広域長期停電



(原子力規制委員会資料より)

木造家屋だと25%ほどしか被ばくを防げない。鉄筋でも50%ほどだ。

**避難計画は、
まるで「被ばく」計画**

① 国は汚染の予測せず

国は避難について、モニタリングポストのデータで判断する。しかし、放射能がきいてからでは「遅すぎる」と、全国知事会は予測ソフト(SPEED)の活用を求めた。国は活用を容認したが、あくまで自治体まかせ。県市町村は戸惑っている。

② 「避難指示」までに被ばく

重大事故発生で5km圏内(PAZ地域)は避難開始。5km〜30km圏内は屋内退避。毎時20マイクログロシーベルトを超えると「1週間以内に避難」、500マイクログロシーベルトを超えると「速やかに避難」となる。毎時20マイクログロシーベルトは約2日で、「公衆の年間被ばく限度」の1ミリシーベルトに。毎時500マイクログロシーベルトは2時間で1ミリシーベルトに達する！



帰れる？

避難所



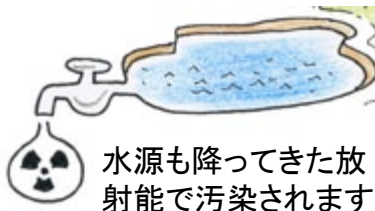
避難先も汚染の脅威

「5km圏内」の^{まさき}人たちは松前町の広域避難所へ。原発からの距離は飯館村北部より少し遠い程度。(大分県へ向かうケースもある)

「5～30km圏」の人たちは、屋内退避後松山市や東予の各市、宇和島市や南予の各市町へ避難。さらに・・・

放射能測定も、除染も困難山積み。

避難退域時検査 (スクリーニング)



水源も降ってきた放射能で汚染されます

原発から
30km



バスが
迎えに
来ない！

物流
ストップ

四国
南西部は
トンネルだらけ

トンネル
崩落で
通行止め！

福島で事故対応に不可欠だった「免震重要棟」だが、これなしで再稼働させようとしている！

事故時の東京電力 清水社長



あれ（免震重要棟）がなかったら、と思うとぞっとする

伊方は免震棟の耐震性が足りず、緊急時対策所も狭すぎ

福島県が事故当時18歳未満の子どもたち38万人の甲状腺検査に関して発表。167人が、がん確定または疑いとされた。手術した117人中、良性は1人のみ。
(2016年2月15日 福島県の発表より)

ヨウ素剤
なぜ事前に
配布しないの？



安定ヨウ素剤間に合わず
子どもたちに甲状腺ガン多発

原発なしの世界へ

CO₂が2年連続横ばいに再生可能エネ拡大が理由

世界の経済が成長したのに、長年増加傾向だったCO₂が横ばいに。理由は再生可能エネルギーの拡大です（IEA：国際エネルギー機関）。風力発電は2015年末までの1年間で17%増加。（世界風力エネルギー会議）それぞれ2016年3月と2月に報道される。

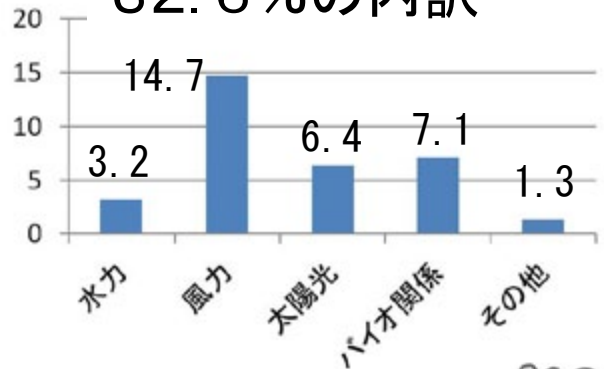
ドイツの2015年の発電電力量の

約32.6%は再生可能エネルギー

（ドイツ連邦・経済エネルギー省2016年2月発表）

ドイツは2022年 原発ゼロ政策

ドイツの再生可能エネルギー 32.6%の内訳



中村知事、ドイツの太陽光が「数パーセント」と強調して、再生可能エネルギーの展望がないみたいですよ！

中村知事



「(知事のように) 理解に“混乱”が見られるのは残念。数値を見れば本当のところは明らかなのに。」（ドイツ原子炉安全委員会のクリストフ・ピストナーさんから）



地盤が弱い

中村知事
(2015/10/26)

伊方原発の
岩盤は強い



伊方町の土砂災害特別警戒区域は194カ所も！



（愛媛県の資料から）

1号炉訴訟時に裁判所が依頼した地盤の「鑑定書」（生越鑑定書）でも、トンネル工事のベテランからも「地盤はもろく弱い！」と指摘されている。

基準地震動が650ガルではあまりに小さすぎ！



平均をもとにした基準地震動って小さすぎ！最大値でやってください。

強い地震のデータは、阪神大震災からやっと・・・



データ少ないね

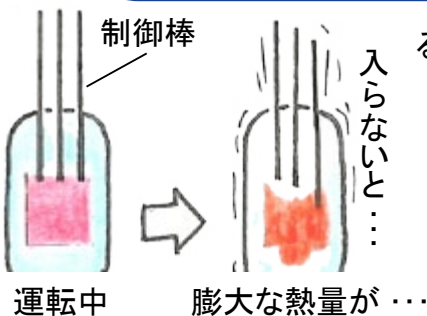
地震が心配！

1号機廃炉の次は？

四国電力は今年の3月、1号機の廃炉を発表。廃炉期間30年、費用は397億円。すでに360億円積み立てているが、会計制度が昨年変わり、廃炉決定は容易になった。



制御棒入るのか



中央構造線活断層帯があまりにも近く、揺れが早く襲うため、多くの専門家が心配している

伊方原発なしでも電力供給に心配なし

伊方原発が止まって4年以上だ。予備率は3%を十分超えている。

今年の夏、猛暑でも予備率5.8%。平常並で9.6%と四電が発表。

いざって時は、他電力からの融通枠も数百万キロワットあるよ。

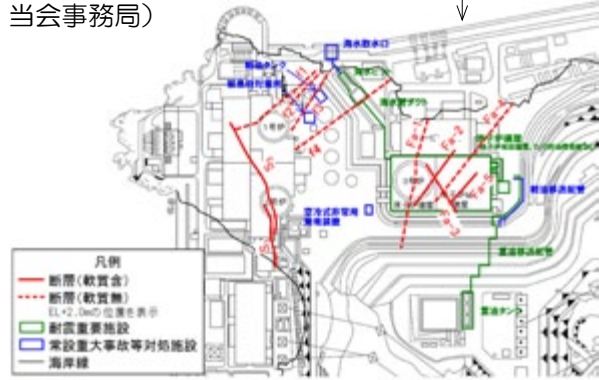


行き場のない使用済み核燃料を増やす再稼働



原子炉直下の断層は連動しないのか

中央構造線との連動はないと言い切れるのか。下図は原子炉の下を走る断層。(下図は原子力規制委公開の四電資料から。右の矢印からは当会事務局)



熊本地震では
震源が近い地震の
被害の深刻さが
明らかになりました。

家が倒壊、余震も続発
屋外に避難し続ける
たくさんの人たち…

放射能が来るから
屋内退避と言われて
倒壊が心配な家に
逃げ込めるでしょうか。

地震・津波は
とめられないけれど
伊方原発の再稼働は
とめられます。

いっしょに、ふるさとと
子どもたちを守りましょう！



第2版 2016年5月11日

【伊方原発をとめる会とは】

発行：伊方原発をとめる会

イラスト：高木章次、編集：和田幸・高木章次

●原発に関する講演会、学習会、集会などを開催しています。

●定期的にニュースを発行し、ホームページに情報を掲載しています。

●「伊方原発の運転差し止め訴訟」を支援し、陳述をまとめた冊子も発行しています。

●50万筆に及ぶ署名や申入れも行ってきました。

〒790-0003

愛媛県松山市三番町 5-2-3 ハヤシビル3F

Tel 089-948-9990 Fax 089-948-9991

ホームページ <http://www.ikata-tomeru.jp>

カンパの振込先＝ 郵便振替 01610-9-108485、加入者名 伊方原発をとめる会

【無断転載を禁止します】